

高齢者の交通事故が続発!!

6月に入り、しばらくの間、交通死亡事故の発生はありませんでしたが、6月21日に交通死亡事故が発生して以来、6日間で3件の交通死亡事故が続発しました。

また、昨年同時期と比べると、**死者が9名増加しており、うち高齢者の死者はなんと8名を占めています。**



高齢者の事故を防いでいけば、昨年とほぼ同じ水準ですので、今後の高齢者の交通事故防止対策が非常に重要となっていきます。

これから夏休み、行楽シーズンが控えており、重大交通事故の発生が懸念されますので、県民一丸となって、特に高齢者の交通事故を防ぎ、交通死亡事故をSTOPさせましょう!

※平成30年6月26日現在、死者32名(前年比+9名)、うち高齢者21名(前年比+8名)

高齢者の二輪車使用時の死亡事故が続いています!

※ 赤字は死者、太字は高齢者

- ① 6月21日 いわき市 作業中 普乗(30歳男) × **作業中(27歳男)**
※道路作業をしていた作業員3名を巻き込み、うち1名が死亡。
- ② 6月24日 高速(磐越道) 単独 **大自二(77歳男)**
※トンネル内の内壁に衝突。
- ③ 6月26日 浅川町 出会頭 **原付(91歳男)** × 中貨(36歳男)



5月30日にも原付運転中の高齢者が、出会頭の事故で死亡しております。



事故防止対策

高齢歩行者

- ☆ 急な飛び出しは絶対にしないで、「止まる・見る・待つ」を実践しましょう。
- ☆ 夕方・夜間の不要・不急な外出は控えましょう。
- ☆ 夕方・夜間の外出時は、夜光反射材を着用しましょう。

高齢運転者

- ☆ 疲れたらこまめに休憩を取り、無理な運転はやめましょう。
- ☆ 自分のためにも、周りの人のためにも、高齢者マークを付けましょう。
- ☆ 慣れた道でも油断せず、確実に安全確認を行いましょう。



～市町村および各委員の皆様へのお願い～



広報誌やメールなど目に訴えるものだけでなく、**防災無線やケーブルテレビ、ラジオなど、地域住民の耳に訴える効果的な広報啓発活動をお願いします!**

